

平成15年度未踏ソフトウェア創造事業

個人に適応した情報オントロジに基づく コミュニティ支援システム

開発代表者：小田 朋宏
(共同開発者：山本 恭裕)
(共同開発者：青木 淳)

グロッサリサーバとHTTP Proxyによって、〈情報の意味付け〉を様々な形で支援するのが本プロジェクトの目的です。具体的には、

- キーワードへの自動リンク、および、
- キーワード出現頻度に基づいた情報の自動分類と自動選別、

によってウェブブラウジングを強化します。

本プロジェクトで開発したシステムでは、

- 個人用HTTP Proxyによる、〈コミュニティ知識情報〉の任意のウェブページへの関連付け
- ベイジアンフィルタによる、複数のコミュニティに関連した興味や関心の〈動的ブックマーク化〉
- 回覧型コミュニティ内コミュニケーションツールによる、〈受け手主導〉の柔軟な情報選別

をおこなうことによって、コミュニティ内における個人の情報活動を支援します。

コミュニティ支援サイトをつくるのではなく、個々人の日常のウェブブラウジングという情報活動を強化することによって、個人とコミュニティとの関わりを、柔軟かつ円滑な情報流通に生かすことができると考えています。

個人に適応した情報オントロジに基づく コミュニティ支援システム

